

【フラット35】中古住宅に関する確認書

(第一面)

(金融機関名)

株式会社カシワバラ・アシスト

御中

申込人(自署)(氏名)

連帯債務者または連帯保証人(自署)(氏名)

物件所在地(地名地番)

私(連帯債務者および連帯保証人を含みます。)は、【フラット35】の借入申込みを行った住宅について、次のとおり確認しました。
なお、この申出に虚偽があった場合は、融資承認を取り消されても何ら異議ありません。

【表1】の分類1から分類5までのいずれかに該当する住宅(対象住宅)であることを確認してください。また、【表2】の技術基準等のうち、対象住宅に対応するものを確認してください。

(ご注意事項)

- ・【表1】のどの分類にも該当しない場合または【表2】の番号1が不適合の場合は、融資のご利用に当たって適合証明書が必要です。
【「中古マンションらくらくフラット35(※1)」に該当するマンションは本確認書ではなく、「適合証明省略に関する申出書」を金融機関にご提出ください。】
- ・【表1】の分類1から3までのいずれかに該当する場合で、【フラット35】中古プラスを適用するときは、「【フラット35】中古プラスに関する確認書」(※)が必要です。
- ・【表1】の分類4に該当する場合で、【フラット35】S、【フラット35】維持保全型または【フラット35】中古プラスを適用するときは、第二面を併せてご提出ください。
(分類4に該当する場合は、第二面を併せてご提出ください。)
- ・【表1】の分類5に該当する場合で、【フラット35】中古プラスを適用するときは、適合証明書が必要です。
- ・【表2】の番号2から6までのいずれかにおいて不適合がある場合には、融資の対象となりません。

※「【フラット35】中古プラスに関する確認書」は、「フラット35サイト(www.flat35.com)」からダウンロードできます。

【表1】適合証明手続き省略の対象住宅(確認内容の詳細は記載要領をご参照ください。)

分類		内容確認欄 (いずれかに チェック)	確認内容 (該当する分類の全ての確認内容を確認できること)	確認書類等(*) (複数あるものはいずれかで可)	金融機関 記入欄
1	築年数 10年以内	☐	・築年数が10年以内の住宅であること。	・検査済証、登記事項証明書等	
			・新築時に【フラット35】の融資を利用していること。	・登記事項証明書 ・売主に確認(※2)	
2	安心R住宅	☐	・安心R住宅であること。 (借入申込日が安心R住宅調査報告書の検査実施日から1年以内の場合に限る。)	・安心R住宅調査報告書	
			・新築時に【フラット35】の融資を利用していること。	・登記事項証明書 ・売主に確認(※2)	
3	長期優良住宅	☐	・所管行政庁から長期優良住宅の認定を受けていること。	・長期優良住宅認定通知書等	
			・築年数が20年以内の住宅であること。	・検査済証、登記事項証明書等	
4	団体登録住宅	☐	・購入する住宅が団体登録住宅であること。 (査定時点検日(劣化状況確認日)から1年以内の住宅に限る。)	・基準適合点検シート	
			・中古マンションらくらくフラット35に該当する場合は、以下の確認は不要です。「適合証明省略に関する申出書」を金融機関にご提出ください。		—
5	管理計画認定 マンション	☐	・所管行政庁から管理計画の認定を受けていること。	・管理計画認定通知書等	
			・建築確認日が昭和56年6月1日以後であること。	・確認済証、登記事項証明書等	

(*)確認した書類の写しも併せて金融機関へご提出ください。

【表2】技術基準等の適合確認表(確認内容の詳細は記載要領をご参照ください。)

番号	技術基準等	対象住宅 (表 1 参照)					内容確認欄 (いずれかに チェック)		確認内容 (表 1 の分類に応じた全ての技術基準等に適合すること (番号 7 を除く。))	確認書類等 (複数あるものはいずれかで可)	金融機関 記入欄			
		分類 1	分類 2	分類 3	分類 4	分類 5	適合	不適合						
1	増築・改築 の有無	●	●	●	／	／	☐	☐	新築時(長期優良住宅の場合は認定日)から増築または改築が行われていないこと。	・登記事項証明書				
2	住宅の床面積	／	／	／	●	●	●	☐	☐	・一戸建て住宅、連続建て住宅または重ね建て住宅にあっては、70㎡以上であること。 ・共同建て住宅にあっては、30㎡以上であること。	・登記事項証明書等 ・基準適合点検シート(※ 4)			
3	併用住宅 の床面積	／	／	／	／	／	●	●	●	☐	☐	《併用住宅(※3)の場合のみ》 ・住宅部分の床面積が非住宅部分の床面積以上であること。 ・住宅部分が壁や建具で区画されていること。 (注)併用住宅でない場合は左欄の「適合」にチェックを入れてください。	・販売チラシ ・登記事項証明書等 ・直接、目で見えて確認 ・基準適合点検シート(※ 4)	
4	戸建形式等	／	／	／	／	／	●	●	●	☐	☐	《共同建て住宅または重ね建て住宅の場合のみ》 ・耐火構造の住宅または準耐火構造の住宅であること。 (注)共同建て住宅および重ね建て住宅でない場合は左欄の「適合」にチェックを入れてください。	・火災保険証券 ・基準適合点検シート(※ 4)	
5	接道	／	／	／	／	／	●	●	●	☐	☐	原則として、一般の交通の用に供する道に2m以上接していること。	・確認済証または検査済証 ・直接、現地で計測 ・基準適合点検シート(※ 4)	
6	規格	／	／	／	／	／	●	●	●	☐	☐	原則として2以上の居住室、炊事室、便所および浴室(浴槽を設置したもの)があること。	・販売チラシ ・直接、目で見えて確認 ・基準適合点検シート(※ 4)	
7	【フラット35】S	／	／	／	／	／	／	／	／	☐	☐	第二面において別途確認 (注)基準適合点検シートにおいて、【フラット35】S、【フラット35】維持保全型または【フラット35】中古プラスの基準に適合することが確認できない場合は「不適合」にチェックを入れてください。	・基準適合点検シート	
	【フラット35】 維持保全型	／	／	／	／	／	／	／	／					
	【フラット35】 中古プラス	／	／	／	／	／	／	／	／					

- ※1 「中古マンションらくらくフラット35」とは、住宅金融支援機構が定める技術基準に適合していることについて、住宅金融支援機構があらかじめ確認した中古マンションで、「適合証明省略に関する申出書」を取扱金融機関に提出することにより、適合証明手続きを省略できます。対象となる中古マンションの検索および「適合証明省略に関する申出書」の印刷方法については、フラット35サイト(www.flat35.com)をご確認ください。
- ※2 新築時の【フラット35】の融資が【フラット35】(保証型)であった場合、この確認書を利用して借入申込みができる金融機関は売主が「新築時に【フラット35】(保証型)」を利用した金融機関に限られます。また、融資の条件の確認に当たって、当該金融機関が売主が受けた融資に係る情報(融資物件に関するもの)に限り、売主の同意を得てください。
- ※3 併用住宅とは、住宅の一部に、店舗・事務所等の用途に使用する部分があり、内部で相互に行き来できる住宅(詳しくは記載要領を参照)のことをいいます。
- ※4 基準適合点検シートを用いて技術基準等を確認できるのは団体登録住宅の場合に限ります。

(金融機関記入欄)

表1の チェック箇所	表2の チェック箇所	【フラット35】Sの適用	【フラット35】維持保全型の 適用	【フラット35】中古プラスの 適用	検査機関コード
☐ 分類1	番号1の「適合」欄	【フラット35】S(金利Bプラン)「省エネルギー性」適用	適用なし	「【フラット35】中古プラスに関する確認書」が提出されている場合は適用あり	9993
☐ 分類2	番号1の「適合」欄	【フラット35】S(金利Bプラン)「省エネルギー性」適用	適用あり		9991
☐ 分類3	番号1～5の「適合」欄	【フラット35】S(金利Aプラン)「耐久性・可変性」適用	適用あり		9990
☐ 分類4	番号2～6の「適合」欄および 番号7の「不適合」欄	適用なし	適用なし		9992
☐ 分類4	番号2～7の「適合」欄	第二面において適用される基準を確認			
☐ 分類5	番号2～6の「適合」欄	適用なし	適用あり	適用なし	9988

【フラット35】中古住宅に関する確認 (第二面)

本書式は団体登録住宅の場合で【フラット35】S、【フラット35】維持保全型または【フラット35】中古プラスを利用するときにご提出ください。
団体登録住宅以外の場合は提出不要です。

＜【フラット35】S(ZEH)を利用される場合＞
基準適合点検シートの⑥【フラット35】S(ZEH)基準適合状況確認表の＜選択＞欄にチェックがある場合は、下表の該当する項目にチェックを入れてください。

番号	内容確認欄 (いずれかにチェック)	適合する基準	確認方法 基準適合点検シートの記載内容を確認	金融機関 記入欄
1	☐	『ZEH』	『ZEH』の項目にチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	
	☐	Nearly ZEH	Nearly ZEHの項目にチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	
	☐	ZEH Oriented	ZEH Orientedの項目にチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	

＜【フラット35】S(金利Aプラン)を利用される場合＞
基準適合点検シートの⑦【フラット35】S(金利Aプラン)基準適合状況確認表の＜選択＞欄にチェックがある場合は、下表の該当する項目にチェックを入れてください。

番号	内容確認欄 (いずれかにチェック)	適合する基準	確認方法 基準適合点検シートの記載内容を確認	金融機関 記入欄
2	☐	省エネルギー性	省エネルギー性の項目のいずれかにチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	
	☐	耐震性	耐震性の項目のいずれかにチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	
	☐	バリアフリー性	バリアフリー性の項目にチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	
	☐	耐久性・可変性	耐久性・可変性の項目のいずれかにチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	

＜【フラット35】S(金利Bプラン)を利用される場合＞
基準適合点検シートの⑧【フラット35】S(金利Bプラン)基準適合状況確認表の＜選択＞欄にチェックがある場合は、下表の該当する項目にチェックを入れてください。

番号	内容確認欄 (いずれかにチェック)	適合する基準	確認方法 基準適合点検シートの記載内容を確認	金融機関 記入欄
3	☐	省エネルギー性	省エネルギー性の項目のいずれかにチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	
	☐	バリアフリー性	バリアフリー性の項目にチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	

＜【フラット35】維持保全型を利用される場合＞
基準適合点検シートの⑨瑕疵保険付保状況等を確認し、判定欄の「有り」または「該当」にチェックがある場合は、下表4または5のチェック欄にチェックを入れてください。
また、⑩【フラット35】S(金利Aプラン)基準適合状況確認表で耐久性・可変性にチェックが入っている場合は、下表6のチェック欄にチェックを入れてください。

番号	内容確認欄 (いずれかにチェック)	適合する基準	確認方法 基準適合点検シートの記載内容を確認	金融機関 記入欄
4	☐	既存住宅売買瑕疵保険付保住宅	判定欄が「有り」となっていることを確認	
5	☐	安心R住宅	判定欄が「有り」となっていることを確認	
6	☐	長期優良住宅	⑩【フラット35】S(金利Aプラン)基準適合状況確認表の耐久性・可変性の項目のうち、「長期優良住宅」にチェックがあり、判定欄が「適」となっていることを確認	

＜【フラット35】中古プラスを利用される場合＞
基準適合点検シートの⑪【フラット35】中古プラス基準適合状況確認表の＜選択＞欄にチェックがある場合は、下表のチェック欄にチェックを入れてください。

番号	内容確認欄 (いずれかにチェック)	適合する基準	確認方法 基準適合点検シートの記載内容を確認	金融機関 記入欄
7	☐	【フラット35】中古プラス	判定欄が「適」となっていることを確認	

(金融機関記入欄)

☐	【フラット35】S(ZEH)であることを確認	→ ☐ 『ZEH』 ☐ Nearly ZEH ☐ ZEH Oriented
☐	【フラット35】S(金利Aプラン)であることを確認	→ ☐ 省エネルギー性 ☐ 耐震性 ☐ バリアフリー性 ☐ 耐久性・可変性
☐	【フラット35】S(金利Bプラン)であることを確認	→ ☐ 省エネルギー性 ☐ バリアフリー性
☐	【フラット35】維持保全型であることを確認	→ ☐ 既存住宅売買瑕疵保険付保住宅 ☐ 安心R住宅 ☐ 長期優良住宅
☐	【フラット35】中古プラスであることを確認	